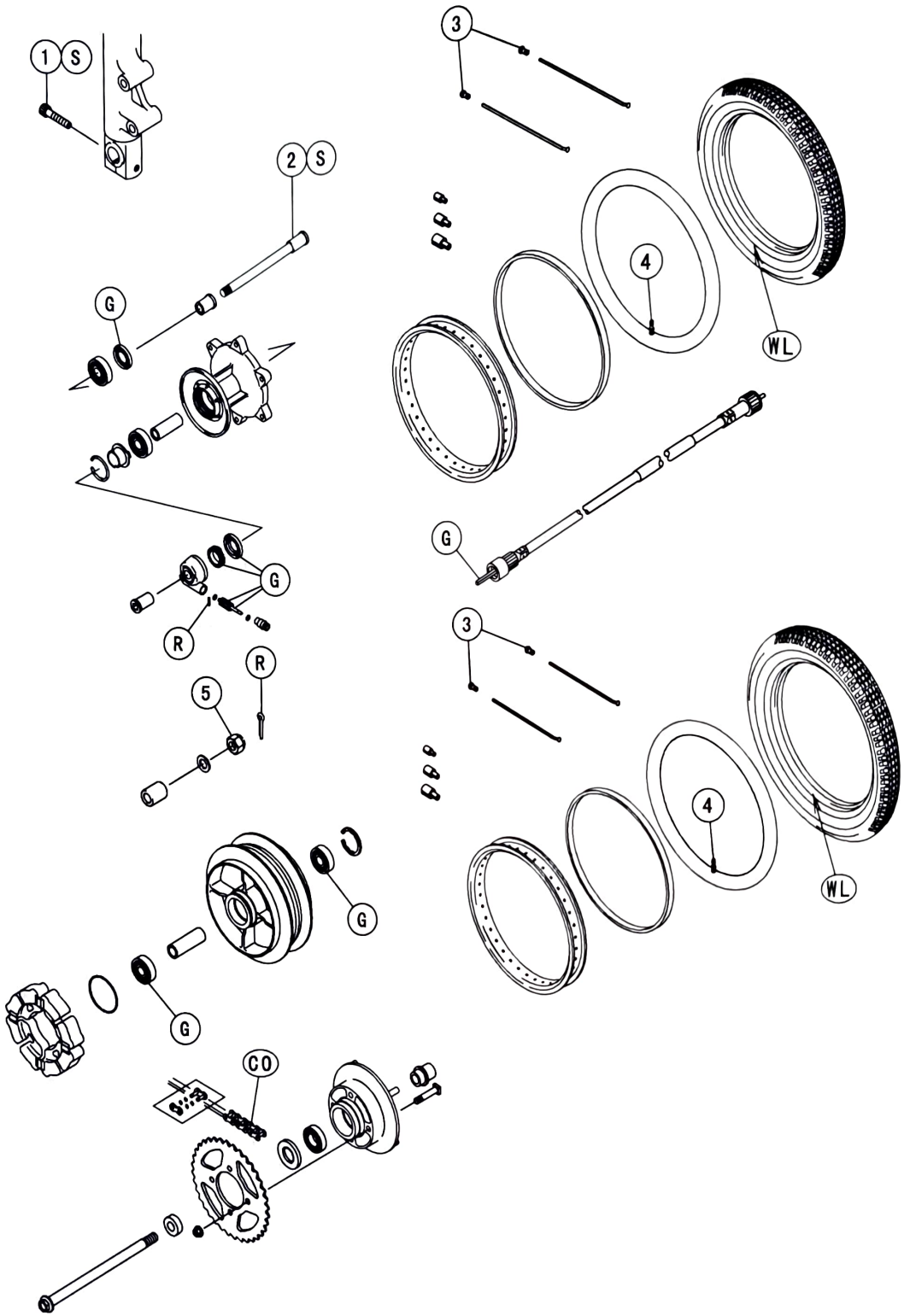


9-2 ホイール／タイヤ

分解図



## 分解図

No.	項目	締め付けトルク		備考
		Nm	kgfm	
1	フロントアクスル取り付けボルト	20	2.0	S
2	フロントアクルス	88	9.0	S
3	スポークニップル	1.5 ~ 6.4	0.15 ~ 0.65	
4	タイヤエアバルブナット	1.5	0.15	
5	リヤアクスルナット	98	10	

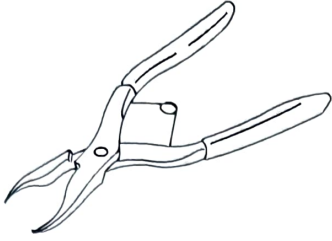
- CO: チェーンオイルを塗布する。  
 G: グリースを塗布する。  
 R: 交換部品  
 S: 規定の順序で締め付ける。  
 WL: 石けん水を塗布する。

# 9-4 ホイール／タイヤ

## サービスデータ

項目	標準値		使用限度
リムサイズ:			
フロント	19 × 1.85		---
リヤ	18 × 2.15		---
リムの振れ(タイヤ付き):			
横振れ	TIR0.8 mm以下		TIR2.0 mm
縦振れ	TIR1.0 mm以下		TIR2.0 mm
アクスルの曲り/100 mm	TIR0.05 mm以下		TIR0.2 mm
ホイールバランス	---		10 g以内
タイヤ空気圧(タイヤ冷間時)	(フロント)	(リヤ)	
	kPa (kgf/cm <sup>2</sup> )	kPa (kgf/cm <sup>2</sup> )	
1名乗車:	150 (1.50)	150 (1.50)	---
2名乗車:	150 (1.50)	175 (1.75)	---
フロントタイヤ:			
サイズ	90/90-19 M/C 52P		---
メーカー	ダンロップ		---
タイプ	チューブ		---
	TRIALS UNIVERSAL(ダンロップ)		---
リヤタイヤ:			
サイズ	110/90-18 MC 61P		---
メーカー	ダンロップ		---
タイプ	チューブ		---
	TRIALS UNIVERSAL(ダンロップ)		---
タイヤレッド溝の深さ			
フロント	7.8 mm		
リヤ	9.8 mm		1 mm
			2 mm

インサイドサークリッププライヤ:  
57001-143



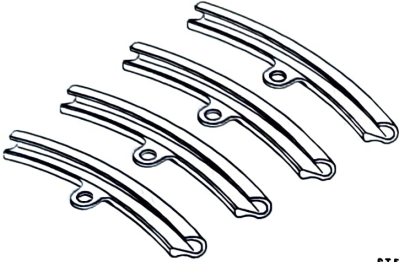
ST570143ST C

ベアリングリムーバシャフトφ9:  
57001-1285



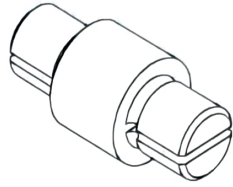
ST571285ST C

リムプロテクタ:  
57001-1063



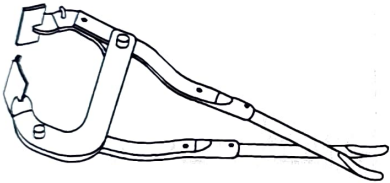
ST571063ST C

ベアリングリムーバヘッドφ15 × φ17:  
57001-1267



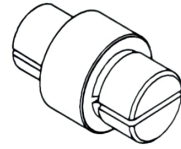
ST571267ST C

ビードブレーカセット:  
57001-1072



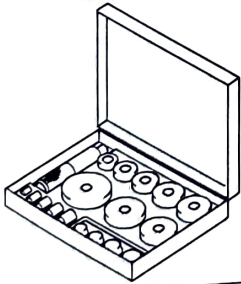
ST571072ST C

ベアリングリムーバヘッドφ20 × φ22:  
57001-1293



ST571293ST C

ベアリングドライバセット:  
57001-1129



ST571129ST C

## 9-6 ホイール／タイヤ

### ホイール

#### フロントホイールの取り外し

- ゆるめる。  
右側アクスル取り付けボルト[A]  
アクスル[B]

#### 要点

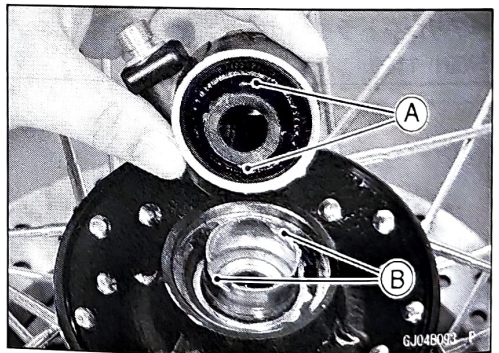
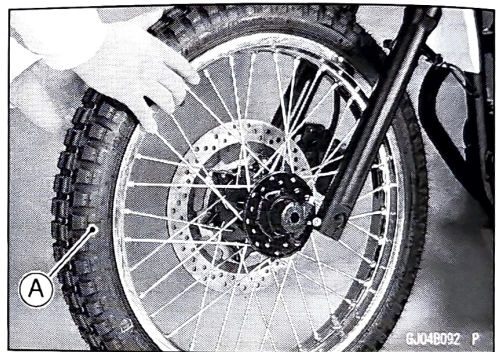
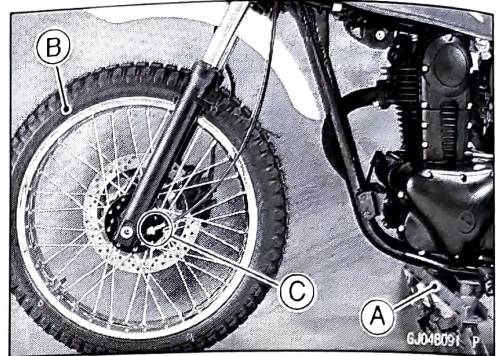
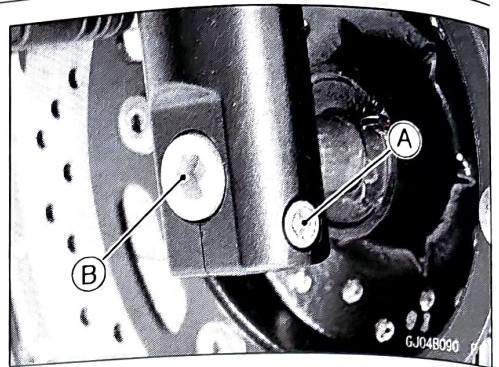
- 左側アクスル取り付けボルト、左側ナットはゆるめない。

- リヤブレーキを効かせておく。
- 適当なジャッキ[A]を用いてフロントホイール[B]を浮かす。
- 取り外す。  
スピードメーターケーブル下端[C]

- アクスルを抜き、ホイール[A]を取り外す。

#### 注意

ホイールを横にしてじかに地面に置くとディスクが損傷、または変形する恐れがある。木のブロックを下に置いてディスクが地面に当たらないようにする。

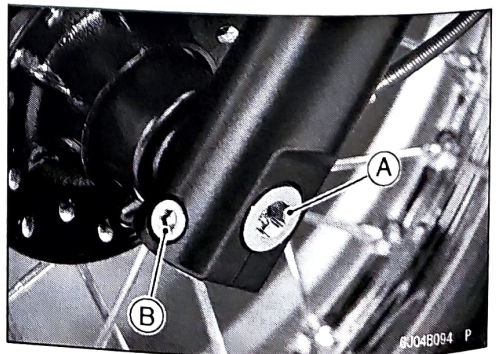


#### フロントホイールの取り付け

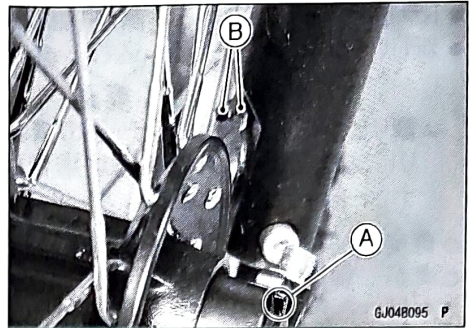
- スピードメーターギヤにグリスを塗る。
- スピードメーターギヤハウジング内部の突起[A]とホイールのギヤドライブの切り欠き[B]をかみ合わせる。

- ★もし左側ナットを外したときは、次の手順で組み付ける。  
○ ナットのつばが底付きするまで左側ナット[A]をフォークアクスル穴に押し込む。
- 左がわアクスル取り付けボルト[B]をゆるめる。

トルク - フロントアクスル取り付けボルト: 20 N·m (2.0 kgf·m)



- ハウジングのストップ[A]をフォークのストップ[B]の間に入れる。



- カラーをハブ右側に取り付ける。
- 右側よりアクスルを取り付ける。

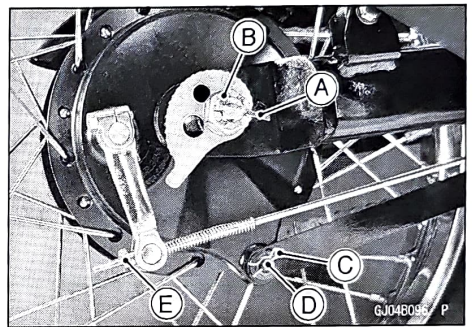
トルク - フロントアクスル: 88 N·m (9.0 kgf·m)  
 フロントアクスル取り付けボルト: 20 N·m (2.0 kgf·m)

**警告**

運転する前にブレーキレバーを数回操作し、確実に効くことを確かめる。

**リヤホイールの取り外し**

- 割りピン[A]を外し、アクスルナット[B]をゆるめる。
- 適当なジャッキを用いてリヤホイールを浮かす。
- 取り外す。  
 割りピン[C]  
 トルクリンクナット[D]  
 ブレーキアジャスティングナット[E]  
 アクスルナット
- アクスルを引き抜く。
- スプロケットからドライブチェーンを外し左側にかわす。
- リヤホイールを後方に外す。



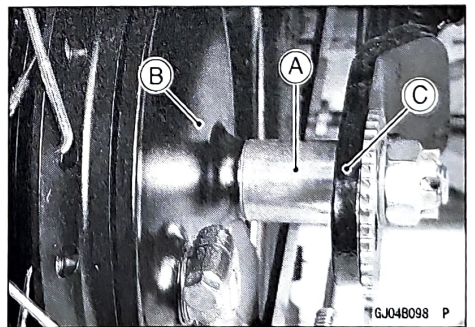
**注意**

ディスクを下側にしてホイールをじかに地面に置くと、ディスクが損傷または変形する恐れがある。木のブロックを下に置いてディスクが地面に当たらないようにする。

**リヤホイールの取り付け**

- スプロケットにドライブチェーンを掛け、ホイールを取り付ける。
- アクスルを左側から挿入する。
- 右側にカラー[A]をブレーキパネル[B]とスイングアーム[C]の間に挿入する。
- ブレーキパネルをブレーキの中心に取り付ける。
- アクスルナットを軽く締め付ける。
- トルクリンクナット、ボルトを取り付ける。
- リヤホイールを回し、リヤブレーキをかける。
- アクスルナットを締め付ける。

トルク - リヤアクスルナット: 98 N·m (10.0 kgf·m)



## 9-8 ホイール／タイヤ

### ホイール

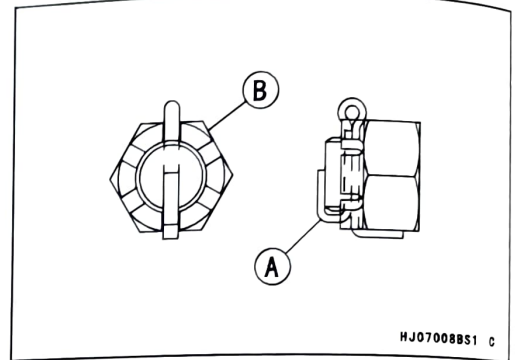
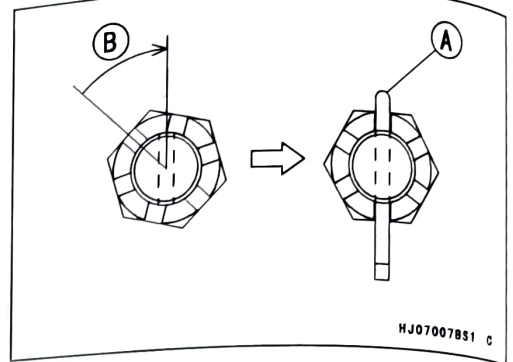
- ドライブチェーンのたるみ調整（駆動装置の章を参照）
- 新しい割りピン[A]を差し込む。

#### 要点

○ 割りピンを差し込む時、ナットの溝とアクスルシャフトの割りピンの穴が一致していない場合は、次に一致するまでナットを時計回りに回す。

- 角度は30度[B]以内とする。
- 溝が一番近い穴を過ぎてしまったら、一度ゆるめて再度締め付ける。

- 割りピン[A]をナット[B]の上に折り曲げる。
- トルクリンクナットを締め付け、クリップをボルト穴に差し込む。  
トルク - トルクリンクナット: 34 Nm (3.5 kgf·m)
- 取り外した部品を取り付ける。
- リヤブレーキの効き具合を点検する。



### ホイールの点検

- 定期点検整備の章のホイールベアリングのがたの項を参照する。

### スポークの点検

- 定期点検整備の章のスポークの緩みの点検の項を参照する。

### リムの点検

- リムに変形、損傷などがなければ点検する。
- ★ 異常があれば交換する。
- ダイヤルゲージをリムの側面および内面に当て、ホイールをゆっくり回転させてリムの横触れ[A]と縦振れ[B]を測定する。
- ★ 使用限度を超えている場合は、まずベアリングを点検し、ベアリングに異常がなければスポークを締め直す。

#### リムの触れ(タイヤ付き)

標準値:

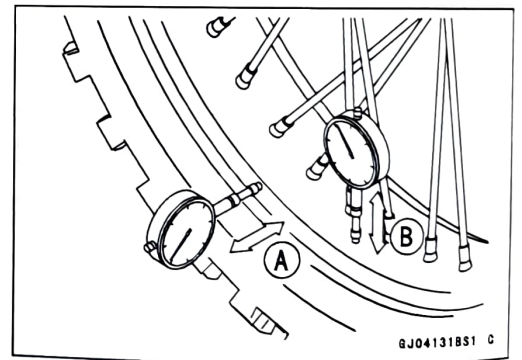
横振れ TIR0.8 mm以下

縦振れ TIR1.0 mm以下

使用限度:

横振れ 2 mm

縦振れ 2 mm



### アックスの点検

- アックスを目視点検する。
- ★亀裂、損傷および変形のあるものは交換する。
- ダイヤルゲージを使って、アックスの振れを測定する。
- ★使用限度を超えている場合は、交換する。

[アックスの振れ/100 mm]

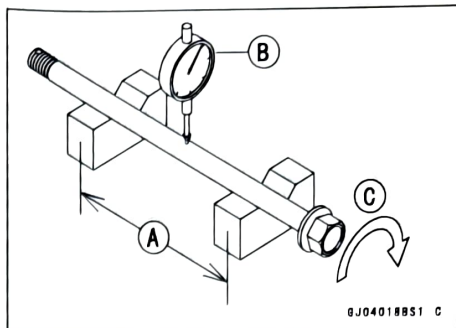
標準: TIR0.05 mm以下

使用限度: TIR0.2 mm

100 mm [A]

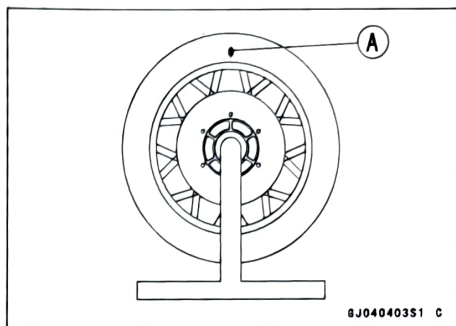
ダイヤルゲージ [B]

回転 [C]



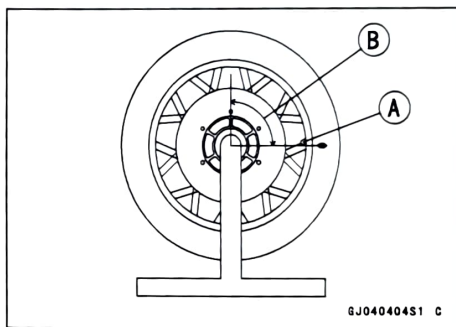
### バランスの点検

- ホイールを取り外す。
- ホイールを軽く回し、止まったときにタイヤの最上部にマーク[A]を付ける。
- これを数回繰り返す。どんな位置でも止まるホイールはバランスが良く取れている。
- ★常に一定の位置でとまる場合は、バランスが取れていないので調整する。

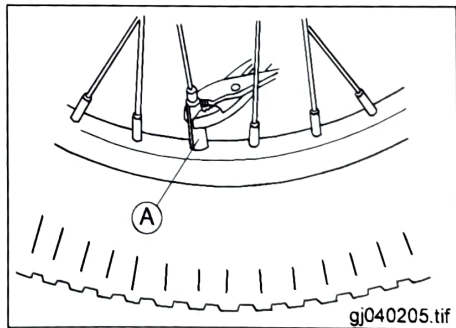


### バランスの調整

- マークの近くのリムにバランスウェイト[A]を仮付けする。
- ホイールを1/4回転[B]させ、その位置で静止するかどうかを調べる。その位置で静止する場合、仮付けしたバランスウェイトは丁度良い重さである。



- バランスウェイト[A]はプライヤで締めて取り付け。仮付けするときは、軽く締めると良い。





## 9-10 ホイール／タイヤ

### ホイール

- ★その位置で静止せず、上方へ回っていく場合には、1サイズ重いウエイトと交換する。下方へ回っていく場合には、1サイズ軽いウエイトと交換する。
- ホイールが1/4回転させた位置で静止するまで上記を繰り返す。
- さらに1/2回転、3/4書いての位置に回して、ホイールのバランスが正しいかどうか調べる。
- 上記を正しいホイールバランスが得られるまで何度も繰り返す。正しいバランスが得られるなら、バランスウエイトをしっかり固定する。

### バランスウエイト

部品番号	(g)
41075-1007	10
41075-1008	20
41075-1009	30